



稲穂みのる九月十一日、多くの町民の方々のご参加を得て肥田町防災訓練を実施しました。

今年の防災訓練は、荒神山公園多目的広場で、滋賀県や彦根市が主催する総合防災訓練が実施されたこともあり、各組長様には総合防災訓練に参加いただく一方で、町内では、これと連動して、肥田町の防災会本部立ち上げ訓練、住民避難訓練、防災会各対策班の招集訓練、対策班運用訓練、町民皆さんの各対策班への参加訓練、同運用訓練に

肥田町防災訓練を実施しました

肥田町防災会 会長
森田 喜久雄



重点を置いて実施しました。

早朝七時の災害情報伝達訓練から始まって、防災会本部の立ち上げ、SMSを使った本部員や班員の招集、住民避難、避難者カートの記入、避難者集計、各対策班の班員募集、対策班ごとの具体的な活動など時間を追っての訓練でしたが、全体としては順調に訓練が進む一方で、新たな課題も発見することができました。

参加者数は各戸一名以上とさせていただきましたが、複数人参加いただいた家庭から参加者なしの家庭まで様々で、訓練という意味合いもありますが、町民意識の多様性の深まりを改めて感じさせていただきました。(参加戸数六十戸、参加者七十五人)

訓練実施後に提出いただきましたアンケート(回答者四十二人)では、何人かの方が町内放送が聞き取りにくいのご意見でしたし、災害時において近所の声かけはできるが、家にも老人を抱え助け合いは難しいとのこと意見や避難弱者の存在を知らないとのこと意見もありました。

また、防災会の本部運営の観点から観ますと、各対策班にもごちなさが感じられる班がある一方で、多忙さの中でもスムーズに作業を行っていたという班もありました。最大の課題と思つて実施しました各対策班の班員募集は班ごとの参加者数に偏りがあり、いざという時に向け一層の工夫改善の必要性が感じられました。

これらの課題は、町民の皆さんの一層の安心安全の確保に向けて克服していかなければならない課題であり、町民の皆さんの一層の防災意識の向上とともに、防災訓練への一層の積極的なご参加をお願いしなければなりません。

今年は、熊本で予想もしない大地震が継続して発生しました。この滋賀県、災害からはやや遠い印象がありますが、県下には五つの大きな断層があるほか、東南海沖地震の危険も言われています。近年の台風も地球温暖化の中で、衰退せずに大型化のまま日本列島を直撃する傾向がありますし、集中豪雨のリスクも高まっているように感じられます。災害は忘れたころにやってくると思えば言われますが、常に災害を他人事とすることなく、継続して防災訓練を強化していかなければなりません。

今後とも町民皆さんの一層のご協力を強くお願いし、訓練参加のお礼とご報告とさせていただきます。

ファーム肥田情報

近畿農政局の案内により7月11日に、農水省の農村振興局の農地資源課経営育成事業企画班の能見智人課長補佐が、圃場整備後の農地の利用状況について視察があり、「純米酒 肥田城」の取り組みも説明し、また、野菜の作付等のご指導を受けました。

純米酒肥田城は、現在、パリアさんの店頭にも販売されています。



8月28日 わたしの一句集 冠句開き 福寿会



8月28日、崇徳寺で自治会主催の物故者追悼法要が執り行われ、そのあと公民館で「冠句開き」が行われました。

「わたしの一句集」も20年以上と歴史を重ねて最早、肥田町の文化に位置づけら

れたと思います。町民皆様のご支援のお蔭と深く感謝しております。今回も5、7、5の文字の中に情景とそれぞれの人のつぶやきが織り込まれ、読む人の心にも響く作品の数々、人生の旅の豊かさが伝わってくるようでした。

冠題は、「蟬しぐれ」「麦藁帽」で暑い夏、「笑い皺」で喜怒哀楽の年輪の勲章を、皆さん楽しんでもらえましたか。

時には立ち止まって一句、心と体の健康にプラスを試みてく

ださい。



藤野 泰弘



子ども会

生き物観察会を開催

子ども会・自治会
まちづくり委員会

8月14日、東町の裏川で成宮一郎氏の指導で、子ども会の生き物観察会が行われました。カワニナが多く生息しており、またホタルが飛び交うことが期待できそうです。参加した子どもたちの感想です。



1年 まつやま まい
わたしわ、なにもつれなかったけどおねえちゃんがつたのをみました。

2年 大村 りおな
貝とえびしかつかめませんでした。ほかのみんなのをみたらいろんなのがいました。

2年 さつま あん
たのしかったです。

2年 まつえ よしはる
水の中に入ってもちよかったです。エビがたくさんとれてビックリしました。

3年 本持 琉衣
今日の「生き物かんさつかい」では、東町の方へ行きました。その川では、少しよごれている大へんよごれているの生き物がいたので、この川はよごれていると思います。

5年 松山 未来
なかなか貝やエビぐらいしかとれなかった。ぜんぜんとれなかったです。よごれていました。

5年 宮川 煌理
貝や魚とかがいました。あみで取った時、いろいろな種類の貝とかが入ってて、びっくりしました。

遠くのほうでは、メダカがいました。私は、貝などを観察をして、楽しかったです。ありがとうございました。

6年 伊関 仙
生き物観察会では、いろいろな水生昆虫に出会えました。今日のは、貝類がた

くさんいました。あと、ミズムシなどたくさん。今日のは、貝類がた

6年 岩尾 響
生き物観察会は、変わった虫などは、つかまえられなかったけれど、見ることはできました。つかまえたとしても、貝やエビくらいしかつかまえられませんでした。他に、みず虫は、大きいのか小さいのまでいました。イトミミズは、とても細かったです。いろんな生物を見つけて、楽しかったです。

6年 鵜野 太輔
生き物観察会は、川に住んでいる魚が知れて、肥田の川のよこれ具合やそこに住んでいる魚や貝が知れました。また、たくさん生物が住んでいることも分かりました。けど、少ししかとれなかったのが残念でした。今回は、中に入らずにとったので次、

また機会があれば、中に入ってとりたいです。

6年 加藤 瑞萌
今日は思っていたよりも、貝類がたくさんとれました。と中から魚が目あてになつていたので、あまりとれなかったけど、とても楽しくみんなとれたので、よかったと思います。メダカをとったりしたので、魚などもたくさん見れました。川の底は、まだよくしらなかったのも、もっと調べてみたいと思いました。もっと長い時間もっとたくさん生物をとって、よく調べて、川の生物のものを知りたいと思いました。

6年 藤野 雅弘
生き物観察会は、貝、エビぐらいしかみつからなかった。水にはいるのはいやでした。暑くてやるきがなく、ひろうがたまりました。生き物がかわいそうでした。命

があるのに： カニがみたかったです。でも、生き物の生体がしれてよかったです。水は汚く入る気ぜ口です。シジミ類(貝)が多かった。砂にかくれていてよくわからないが、たくさんみつけることができた。日影がなかった。シヨボーン 楽しかった。

6年 森野 天音
ミズ虫やカイがいっぱいありました。こんな虫や生き物がいるんだなーと思いました。きたない川に生そくするものがたくさんいたので、肥田町はきたない川なんだなーと分かりました。中にはメダカもいました。少し虫はにがてだけど、つかまえて観察してみるとちよっと、にがてじゃなくなりまし

た。6年生で最後にお魚を観察できてよかったです。



ひとくちメモ

ブック紹介



異端のススメ
林 修 (著)
小池 百合子 (著)
発行/宝島社

今日テレビでも毎日のように顔を拝見できる時の人である小池百合子さんと「今でしょ」でマスコミの寵児ともなった林さんが対談の形で現代を斬る、政治、社会、経済、そして教育を。お二人の今日までの生き様も赤裸々に年齢を超えて迫ってくる。「異端のススメ」というより一歩踏み出す革新への勇気を問いかけておられる、読みやすく誰でも身近に感じながら、一気に読破できる楽しいお薦めの一冊です。

藤野泰弘